

V. 基本方針と“5つの柱”

1. 運営の基本方針

これまで、所沢図書館は、すべての市民に親しまれ、役に立つ公共図書館としての機能を果たすために、「暮らしの中に図書館を…」をモットーとして、「すべての市民に親しまれる図書館」「誇りの持てる図書館」などを目指し、積極的に奉仕の充実を推進してきました。

しかしながら、図書館の現状、課題から見る方向性などからも読み取れる通り、所沢図書館は、これまでの貸出中心のサービスからの転換期を迎えています。

今後さらに市民を支え、市民に役立つ図書館としての機能を発揮していくために、これまでモットーとして掲げてきた「暮らしの中に図書館を…」という精神を運営の基本方針と位置づけ、所沢図書館が目指す新たな時代に即した図書館像を、基本方針を支える“5つの柱”として、「市民文化の創造と発展を支える地域の情報拠点」という基本理念の実現に向けて、取り組んでいきます。

《運営の基本方針》 暮らしの中に図書館を…

基本方針を支える“5つの柱”

- (1) 学びと情報の拠点となる図書館
- (2) 誰もが使いやすく、市民と共に歩む図書館
- (3) 子どもたちの読書環境を大切にする図書館
- (4) 郷土の歴史や文化を大切にする図書館
- (5) 効率的で効果的なサービスを提供する図書館

2. 基本方針を支える“5つの柱”

(1) 学びと情報の拠点となる図書館

身近な生涯学習の拠点として、高度化・多様化していく市民の要望に応えられるよう成長発展する、学びと情報発信の図書館を目指します。

市民の期待に応えうる、生涯学習社会・高度情報化社会に対応した資料・情報の充実を図ります。併せて、その活用法を広く市民に発信するとともに、問題解決の場である図書館としてのサービスを充実します。

また、あらゆる世代が身近な学びの場として気軽に利用できるよう、図書館への興味・関心を喚起する魅力ある事業の展開、広報活動への積極的な取り組みを通じ、利用の促進を図ります。

(2) 誰もが使いやすく、市民と共に歩む図書館

すべての市民が、快適にサービスを楽しむことができる図書館を目指します。

高齢者、小さな子ども連れの方、障害のある方も、誰もが利用しやすい読書環境の確保と館内施設の充実を図ります。また、すべての市民が気軽に安心して、また快適に図書館サービスを利用できるよう配慮し、危機管理等にも取り組みます。

併せて、就労時間や生活圏など、個々に異なる市民の状況に応じられるようなサービスの提供に努めます。

読書活動の支援や館内整備については、市民ボランティアとも連携・協力し、共に読書環境の向上を図ります。

(3) 子どもたちの読書環境を大切にする図書館

子どもたちが生涯にわたり読書に親しみ、人生をより深く豊かなものにするよう、本との出会いや読書の魅力に触れる機会を大切にする図書館を目指します。

子どもたちは、読書を通じて、読解力や想像力、思考力、表現力等生きるための基礎力を養い、生涯にわたって自発的に学ぼうとする習慣を身につけていきます。

このため本市では、平成21年度に策定した「所沢市子どもの読書活動推進計画」に基づき、子どもたちが自主的な読書習慣を身につけられるよう、読書の楽しさを知るきっかけとなる場や親しむ機会を提供し、図書館や地域、関係機関における子どもの読書環境の整備・充実に努めています。

所沢図書館では、ブックトークやおはなし会等の事業や行事、展示などを通じて、読書に親しめるきっかけづくりに取り組み、発達段階やそれぞれが置かれた状況などに応じた、児童書・資料の充実を図ります。

また、家庭や地域、学校等との連携をより一層深め、子どもたちの読書環境がより良いものとなるよう、ネットワークの構築を進めます。

(4) 郷土の歴史や文化を大切にする図書館

地域の歴史や文化を深く知ることは、よりよい郷土を創造していく力を育てます。社会に貢献する心や、生きていく「基盤」となるふるさとへの想いを大切に**する図書館**を目指します。

所沢市の地域的な特性や成り立ち、文化、魅力など、郷土に関する様々な疑問や調査・研究に対応できるような資料の収集・提供を継続し、次の世代に引き継いでまいります。

さらに県内地域の郷土資料、行政資料の充実を図り、郷土愛を育む資料構成、資料提供に努めます。

また、団体や関係機関、地域コミュニティとも連携し、地域文化創出の支援に努めます。

(5) 効率的で効果的なサービスを提供する図書館

サービス展開に必要な組織・ネットワークの見直しなどを、社会状況・財政状況を勘案しながら常に検討・改善し、持てる財源・資源で最大限に効果的なサービスを提供できる**図書館**を目指します。

社会変化に対応した図書館サービスを拡充していくため、定期的に業務分析を行い、組織や運営体制を見直し、効果的な図書館サービスの展開を図ります。

また、適切かつ迅速に、市民に図書・情報等を提供できるよう機能的なサービスネットワークを検討します。

併せて、時代に対応した図書館運営、業務計画の立案が可能な、専門的知識を持つ職員を育成し、良質で安定した図書館サービスの提供に努めます。